

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

| | |
|---------------|--|
| 議 題 | 大阪におけるスマートシティ戦略について |
| 日 時 | 令和2年8月26日(水) 14:00 ~ 16:30 |
| 場 所 | 大阪大学大学院 基礎研究棟 公衆衛生学客室 |
| 出 席 者 | (特別顧問・特別参与)： 野口特別参与 (職員等)： 大阪府スマートシティ戦略部副理事 スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課参事 スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課課長補佐 |
| 論 点 | データヘルスの進め方について |
| 主 な 意 見 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村単位のデータヘルスの分析は保健指導等で個人に還元し、その発展形として習慣改善に繋がるサービスを広域的に府民に提供する。 国民健康保険組合と後期高齢者医療広域連合、介護保険制度のレセプトと健診データを分析対象とし、どういう形でデータ収集できるか等を、まず市町村等に確認する。 |
| 結 論 | 特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 | |
| 備 考 | |
| 関係部局 (室 課) | |